

図書館・郷土資料館だより

図書館 問・申 ☎(61)3002
 休館日 8/3・6・11・17・24・31
 郷土資料館 問・申 ☎(61)4700
 休館日 8/1・3・11・17・24・31

図書館情報

図書館での催しを再開します

8月から「おはなしと紙芝居」「映画会」など、各種催しを再開します。以前とは異なる点がありますので、ご理解ご協力をお願いします。

○手指の消毒にご協力ください。
 ○可能な限り、マスクを着用ください。

○映画会（大人向け）は事前に電話や窓口でご予約ください。（定員30人）

学習室・昼食スペースがご利用できます

図書館では、行事や団体利用時を除いて、会議室等を学習室・昼食スペースとして皆さんに開放しています。

なお、8月1日（土）から19日（水）までは、本館の学習室をご利用できません。

▼学習室 資料を持ち込んでの自習や、読書に集中したいときにご利用ください。

●本館・会議室、9時～閉館10分前

●国府分館・第1・2会議室、10時～16時30分（土日のみ・申込制）

▼昼食スペース お弁当や軽食をとる際にご利用ください。窓口での申出が必要です。

●本館・昼食スペース（本館駐輪場奥入口）、11時～15時
 ●国府分館・第4会議室、11時～15時（土日のみ）

本館昼食スペース入口



2020夏休み「おはなし」を聞く会「昔話や創作など」

▼とき 8月14日（金）①10時～10時30分 ②14時～14時30分
 ▼ところ 図書館本館おはなしのへや
 ▼対象 小学生以上
 ▼定員 10人（先着順）

令和元年度図書館統計速報

貸出数は15万8,118点で、予約・リクエスト件数は、2万3,812件であり、いずれも前年度と比べやや減少しました。

いそまる読書会

- ①8月7日（金）「父 吉田茂」麻生和子／著
 - ②8月28日（金）「GHQと戦った女 沢田美喜」青木富貴子／著
- 時10時～正午 費200円
 定10人（申込み順）
 場本館2階小会議室
 問・申NPO法人大きなおうち
 ☎(61)3805 遠藤

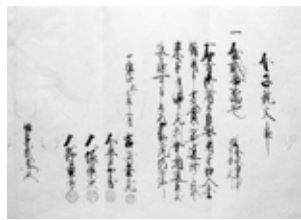
郷土資料館情報

こんな資料ありませんか？

郷土資料館では、地域に関する資料の収集・保管・調査研究を行っています。自粛生活の中、ご自宅を片付けられ、古い資料を見つけた方もいらっしゃるのではないのでしょうか。お気軽にこちらへご連絡ください。

◎古い資料とは？

- ▼古文書
 - ・和紙に筆で書かれた資料
 - ・戦前のものと考えられる書類
 - ・大磯町史編纂時に整理されたもの（白い封筒などに入っています）
- ▼古い地図・写真
 - ・大磯など周辺地域に関するもの
 - ※ここに挙げた資料は一例です。
 - ※大磯など周辺地域に関係しない資料についても、詳しいことをうかがったうえで、適切な対応を考えますので、ご連絡ください。
 - ※保管方法のご相談なども対応します。



▲古文書

「広報おおいそ」古い写真

大磯町の広報は、今から67年前の昭和28年5月に第1号（旧大磯町広報）が発行されました。郷土資料館では、広報に掲載するために撮影された写真の一部を保管し、写真整理クラブでデジタル化を進めています。その写真の一つを紹介します。



▲高田保公園地鎮祭の様子

昭和29年2月20日高田保公園の地鎮祭が行われました。劇作家の高田保は、『ブラリひょうたん』などの随筆家としても知られ、大磯町に在住していました。昭和27年に没した後、町民有志によって顕彰公園の開園が計画され、現在の高田保公園となりました。

この写真は、昭和29年3月10日に発行された、広報第10号に掲載されたものです。その他、高田保公園の地鎮祭を撮影した写真は、郷土資料館ホームページの収蔵資料データベースにも公開していますので、ぜひご覧ください。